

2008年2月19日

<報道関係各位>

メタル削り出し「iPod nano 3rd」用ジャケットの決定版

『FACTRON Quattro BASEv2』 新発売

有限会社ファクタスデザイン(本社:東京都杉並区)では、こだわりの男性をターゲットにした『FACTRON

Quattro BASE v2(ファクトロン クアトロ ベースv2)』(価格:13,500円【税込】)を2月19日よりFACTRONオンラインストア(<http://factron.net>)にて販売を開始いたしました。

これまでファクタスデザインでは、株式会社入曽精密とのコラボレーションにより「FACTRON re-nano」をきわみ工房株式会社より発売してまいりましたが、今回は新たな企業とのコラボレーションにて、よりお求めやすい価格設定で、小ロットだからできるこだわりの製品を作るべく、デザインおよび企画を進めてまいりました。

『FACTRON Quattro シリーズ』にデザインの妥協はありません。ジュラルミンの無垢材から削り出された2枚のプレートが作り出す、微妙な曲面の反射が美しいフォルムは、加工の過程で1枚ずつ何度も方向を変えて切削して生まれたものです。削り出しならではの重厚な荒々しさと繊細さが織り成す味が、表面にツールマークとして表現されています。柔らかな形状の4ヶ所の突起には、G2カーブと呼ばれる自動車などの美しい曲面の構成に使用されるデザインを取り入れました。

最大のデザインのポイントである4ヶ所のねじ部分には、デザインと機能を融合させました。上下のジャケットの固定とストラップホールとしての役割、そして平らなところに置いた時の本体への傷を防止します。上下の固定ねじにはコインの溝を掘り込み、開閉時に特殊な道具を必要としません。固定ねじは外観上はシンプルですが、時計などの構造を参考にパッキンが組み込まれ、緩みや外れが起きにくくなっています。また、材質にステンレススチールを使用し、破損しにくくなっています。

ジャケット裏面には、レーザー彫刻でブランドロゴが刻印されます。ジャケットの素材は、航空機等でも使用されるジュラルミン(アルミ合金)を使用し、さらにアルマイト加工をほどこしています。

初期バージョンからさらに金属の削り出し感を強調するように光沢のあるアルマイト加工に変更しました。さらに特徴であるネジ部分の頭の部分に加工工程を追加し、宝飾品と同様の鏡面加工を施しました。

『FACTRON Quattro BASE v2』には、iPod nano本体の保護シートとして、Micro Solution社製「iPod nano 3G Film Kit #03 Gloss for iPod nano / 3rd. Generation」が同梱されます。また、『FACTRON Quattro BASE』専用のステンレススチール製のスナップフックをオプションとして設定しました。

商品詳細

【商品名】 FACTRON Quattro BASE v2(ファクトロン クアトロ ベースv2)

【発売日】	2008年2月19日受注開始 即日出荷予定
【オンラインショップ】	http://factron.net
【品番及び価格】	FA-M-006 オンラインショップ販売価格13,500円
【オプション】	FA-M-002 クアトロベース専用ステンレスフック オンラインショップ販売価格 2,500円
【共通仕様】	ジャケット本体: ジュラルミン(A2017) 固定用ネジ: ステンレススチール iPod用保護フィルム: Micro Solution 社製「iPod nano 3G Film Kit #03 Gloss for iPod nano / 3rd. Generation」を同梱 オプションスナップフック: ステンレススチール

ファクタスデザインのウェブサイトは

<http://www.factus.co.jp>

ファクトロンオンラインショップアドレスは

<http://factron.net>

ファクトロン クアトロ ベース商品ページは

http://factron.net/quattro_base.html

ファクトロン クアトロ ベース高解像度画像ダウンロードページは

<http://factron.net/information.html>

FACTRONとは

この日のために生まれたデザイン。……

本当に良いデザインとは何でしょうか。こんな答えを求めて、20年近くプロダクトデザインに関わってきました。どんなに良いデザインでも売れない商品は良い商品とはいえません。プロダクトデザイナーは、自らがデザインした製品を購入していただき、その商品を手にしたときの感動や興奮を何処まで与えられるか？それが答えだと考えました。それを購入して、そのものが存在する空間までもがゆとりときめきに満ち溢れる、そんな商品のデザインを提供できるように心がけています。

「FACTRON」とは、「FACT(真実)」と「TRON(未来)」を合わせた造語です。「近未来の本物」としてのデザインを提案するために命名しました。

デザインに「ときめく」こと、すなわちそれは、デザインで今までの自分にはなかった何かを感じ取ることです。デザインには、正解はありません。でも、模範解答はあるのです。それは、誰かが、商品を見て「心がときめいた」それが答えなのです。

デザインに奇抜なモノが必要ですか？私共のデザインは、デザインした製品が、その場所に存在し続けられるか。……それは、奇抜なだけではなく、その製品がある時は空間を和ませ、ある時は心地よい緊張感を与える。そんなデザインを提案していきます。

ファクタスデザインとは

私共ファクタスデザインは、創業10余年以来腕時計のデザインを中心としてインダストリアルデザイン事務所として営業してまいりました。契約企業から世に出したデザインは数百あり、すれ違う人々が我々のデザインした時計を腕にはめていることは、めずらしいことではありません。また製品のジャンルにとらわれない数多くの工業製品をデザインしてまいりました。

貴金属から革素材や樹脂、あらゆる素材を使いミクロン単位でまとめ上げる腕時計のデザインは、他に類を見ない緻密で奥深いプロダクトです。腕時計のデザインは、工業製品でありながら一般的な家電品などと違い、ファッション性やデザイン性を強く意識し、尚且つ、緻密で正確なデザインが必要です。現在では当たり前になりつつある「デザイン家電」と呼ばれる商品のデザイン性を重視したモノ作りを設立当初より意識してまいりました。また一般的なプロダクト製品とは違い、腕時計のデザインはひとりのデザイナーが商品企画から一つ一つの部品のデザインまですべてをまとめ上げることの出来る数少ない製品だと考えています。私共はこの腕時計のデザインで長年培ったノウハウ生かし、今後もゆとりとときめきを与えるあらゆるジャンルのデザイングッズを発表してまいります。

製造業とのコラボレーション

今「ものづくり」が注目され、中小の製造現場では自信に満ち溢れています。どんなものでも作りこなすたゆまない努力が実を結んだ結果でしょう。

しかし一方、製造現場では諸外国とのコスト競争にさらされ、同じ物を国内で作り続ける事は難しくなりました。本当にすばらしい技術を一部分の部品ではなく、製品として世に生み出していく。そう考えている経営者の方が非常に多くいらっしゃいます。

それぞれの加工技術や製造の特性を組み合わせ、部品ではなく、世界的に競争力のある魅了あふれる商品を作り上げることが、私たちの仕事の一部だと考えています。

問合せ

有限会社ファクタスデザイン

166-0001 東京都杉並区阿佐谷北1-29-2かきのビル

電話03-5364-7069 FAX03-5364-7067

担当 代表取締役 鉢呂文秀